

令和3年1月19日

## 香川大学ビジネススクール 公開講座

## MBO-Sを再考した取り組み事例～制度と運用、その前身の現場活動～

このたび香川大学大学院地域マネジメント研究科（ビジネススクール）『人的資源管理論』（担当：准教授吉澤康代）の一環として、標記の公開講座を開催いたします。本講座は、コロナウイルス感染予防対策を遵守した対面講義（定員30名）、及び遠隔講義（定員50名）で実施いたします。当ビジネススクールの学生以外の一般の方々もご参加いただけますが、**学外の方は遠隔講義へのご参加をお願いいたします。また、対面講義も遠隔講義も事前申込をお願いいたします。事前申込みがないと参加できません。定員に達しましたら申込みを終了いたします。遠隔講義では「資料は投影のみ」となり、また通信・配信状況などにより音声・動画の質を保証できないこともありますので、ご了承の上ご参加ください。**

## 【講義概要】

日本企業に成果主義が拡大したのは1990年代と言われています。その成果主義は「目標管理制度（MBO）」として人事評価制度に組み込まれました。ところが2000年以降、日本企業は成果主義の功罪を経験するようになります。そもそも目標管理は「目標による動機づけ」というモチベーション理論の一つであり、ドラッカーは「目標と自律によるマネジメント（MBO-S：Management By Objectives and Self control）」として提唱しました。

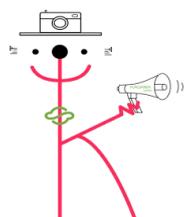
本講座では、旭化成株式会社 竹内雅彦氏をお招きし、「人財マネジメントのためのMBO-S」について学びます。目標管理制度をいかに現場で運用し、人財マネジメントへと活かしていくのかについて理解します。

講義日程：令和3年1月26日（火） 18:10～ 開場  
18:20～19:50 講義

場 所：香川大学総合教育棟（DRI棟）3階32講義室  
〒760-8523 高松市幸町2-1  
（又信記念館 特別講義室ではありません。）  
※ 車でのご来校はご遠慮ください。  
近隣駐車場のご利用をお願いいたします。

講 師： 竹 内 雅 彦（たけうち まさひこ）  
旭化成株式会社 人財・組織開発室

愛媛県新居浜市出身。1985年旭化成入社後、建材事業部門で営業を担当。1998年、境工場で勤労を担当した後、2002年、旭化成建材総務・人事グループに異動。2007年から旭化成人財・労務部人財戦略・開発室。現職にてグループ全体の人財開発、組織開発の業務を行っている。また、「産業カウンセラー」「1級キャリア・コンサルティング技能士」として、キャリア研修や研修後のカウンセリングにも従事している。



- 問い合わせ  
香川大学大学院地域マネジメント研究科  
吉澤研究室

TEL&FAX：087-832-1948

E-mail：workshop.yoshizawa@gmail.com

- お申込：ご参加ご希望の方は右の URL もしくは QR コードにアクセスしてお申し込み下さい。

<https://forms.gle/FuRX4gLDM73QopfF7>

